

# 第11回 臓器移植を考える(市民公開講座)

## 企画書

昨年、臓器移植法が施行されて20年を迎え、脳死による国内の臓器提供数が累計で500件を越え、特に法改正後は着実な増加をみえています。臓器移植を受けた方々の長期成績は良好で、わが国の臓器移植の成績は国際的にも高く評価されています。しかし、臓器移植希望登録者に比べるとはるかに少ない提供数であることに変わりはありません。待機中に亡くなる方も多く、また小児心臓移植では渡航移植が避けて通れない現状も続いています。

昨年秋、当協議会では、『臓器移植法施行20年を迎え、兵庫の移植、明日への希望に向かって』をテーマに、日本移植学会の江川理事長をお迎えし、移植医、移植を受けた患者さん、そして移植コーディネーターを交えての市民公開講座を開催しました。その纏めとして、ドナーとその家族への感謝とともに臓器提供に関わる負担軽減施策のもとで兵庫県の移植医療を進めようと、「兵庫宣言」を発表いたしました。

今回は、臓器移植の新たなステップを刻むスタートとすべく、講師に兵庫県立西宮病院の副院長兼救急救命センター長の鴻野公伸先生をお迎えしました。

## 記

### 1. 開催の趣旨

『講師からわが国が抱えている臓器提供に関する諸問題について、救急医療の現場から忌憚のないご意見を頂き、市民の皆様と共に臓器提供について考える有意義な機会としたい。さらに兵庫県の移植の現状と課題についても情報を共有し、今後の移植推進体制の構築と長期ビジョンの策定と実行の初陣としたい。』

### 2. 講演：『臓器移植法施行20年を迎え、これからの臓器提供を考える』

第一部 講演：鴻野 公伸先生(この・まさのぶ) 14:00~15:00  
(兵庫県立西宮病院 副院長兼救急救命センター長)

第二部『総合討論』(県内の臓器移植推進の体制づくり) 15:10~16:10

鴻野公伸先生、吉川美喜子先生、今村友紀 Co.

ドナーファミリー、院内 Co.など

総合司会：吉川美喜子先生、進行役：今村友紀 Co.

### 3. 開催日時：平成30年4月29日(日) (14:00~16:10)

### 4. 会場：神戸市勤労会館 2階 多目的ホール

所在地：神戸市中央区雲井通5丁目1-2、078-232-1881

### 5. 定員：90名(対象：一般市民の方)、参加料：無料

### 6. 主催：兵庫県臓器移植推進協議会

### 7. 共催：兵庫腎疾患対策協会、兵庫県透析医会、兵庫県献腎移植施設会議、 NPO法人兵庫県腎友会、NPO法人日本移植者協議会、 NPO法人はあとネット兵庫、兵庫腎移植の会 (予定)

後援：兵庫県、神戸市、(公財)兵庫県健康財団、兵庫県教育委員会、  
神戸市教育委員会、(公社)日本臓器移植ネットワーク、(一社)日本移植学会、  
中外製薬(株)、(公社)兵庫県柔道整復師会、(公社)兵庫県看護協会、  
兵庫県難病団体連絡協議会、(株)神戸新聞社 (予定)

連絡先：〒650-0012 神戸市中央区北長狭通5-1-21 福健ビル6F

NPO法人兵庫県腎友会内 兵庫県臓器移植推進協議会 担当：川瀬 喬

携帯：090-6825-2194、TEL：078-452-4033

E-mail：[t-kawase@kih.biglobe.ne.jp](mailto:t-kawase@kih.biglobe.ne.jp)

<http://motherho.server-shared.com>